

平成 29 年 7 月市長定例記者会見 記録

平成 29 年 7 月 26 日(水)

午前 10 時～午前 10 時 35 分

発表案件

1 平成 29 年度佐渡市職員採用試験について

平成 29 年度 佐渡市職員採用試験の受験者を募集しています。

今年度は、第 1 次試験が佐渡会場のほかに、東京会場でも受験できるようになります。佐渡出身の学生や、佐渡で働いてみたい方など、より多くの方々から受験していただきたいと考えています。

第 1 次試験の東京会場は、大正大学巣鴨校舎、佐渡会場は佐渡市消防本部防災センター、両会場とも 9 月 17 日（日曜日）に採用試験を実施いたします。

申込み期限は 8 月 15 日（火曜日）までとなっております。

詳しい内容は、市報さど、あるいは、佐渡市ホームページをご覧ください、多くの方のご応募をお待ちしております。

2 ワイドブルーあいかわの公募申込状況について

相川健康増進センターワイドブルーあいかわの公募申込みの状況について、現段階で公表できる範囲を発表させていただきます。

去る 6 月 9 日（金曜日）から 7 月 10 日（月曜日）まで、申込み受付をさせていただきましたところ、2 つの事業者の申込みがありました。

今後のスケジュールとしましては、7 月 28 日（金曜日）までに事業運営計画書をご提出いただき、8 月 4 日（金曜日）に審査会を実施し、その上で事業者を選定させていただくという運びになります。

現段階では、事業運営計画書の、提出締切りが明後日の 7 月 28 日（金曜日）となっておりますので、公表はここまでの範囲とさせていただきます。

3 佐渡クリーンアップ大作戦（第 2 弾）の実施について

「佐渡を世界遺産に」を合言葉に取組みを展開しております「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」の国内推薦が目前に迫っております。

今後、佐渡活性化の大きな起爆剤となりうる佐渡金銀山の世界遺産登録の国内推薦が決定しますと、今まで以上の観光客が佐渡を訪れることが想定されます。その際に何より優先すべきことは、ごみのない美しい島佐渡で観光客のみなさんをお迎えすることであります。それが何よりの「おもてなし」であるとも考えております。

そこで、「島民一丸となった環境美化活動推進事業」を今年度の重点施策のひとつとして位置付け、庁内の関係各課が連携し、観光地周辺やアクセス道路の環境美化に官民一体となって取り組んでいるところでございます。

その一環としまして、第1弾はロングライド大会前の5月13日（土曜日）に実施させていただきました。あいにくの雨模様にもかかわらず島内600人を超えるボランティアの参加があり無事終えることができました。

今回はその第2弾として、トライアスロン大会前の8月26日（土曜日）に市内6カ所で実施します。

第1弾を上回る多くのボランティアの参加によって、島民一丸となった取組にしていきたいと思っておりますので、何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。

また、市民の皆さまには、佐渡市一斉清掃など各集落・地域等において環境美化に絶大なるご協力をいただいておりますが、今回の佐渡クリーンアップ大作戦では、市内6カ所のほか、日ごろ行っている自宅の庭や事業所敷地内の清掃に加え、もう一步踏み込んでいただき、自宅や事業所前道路の歩道の清掃、草刈りを実施するなどオール佐渡という一体感を持って取り組んでいただければというふうに思っております。観光客のみなさんを気持ちよくお迎えするために、みなさんの協力と取組みを何卒よろしくお願いいたします。

4 大相撲夏巡業佐渡場所の開催について

佐渡で初開催となります「大相撲夏巡業佐渡場所」が来週の8月5日（土曜日）にサンテラ佐渡スーパーアリーナにて開催されます。この巡業には横綱を始めとする力士、スタッフ総勢280人が来島し、地元力士の魁渡関も参加いたします。普段は観られない力士たちを間近で観ること、直接触れ合うことのできるまたとない機会となります。

多くの市民の皆様からご来場いただき、力士の生の迫力を感じていただければと考えております。また、地元出身の魁渡関は翌日の赤泊港まつりの日本海海上大相撲にもゲストとして参加いたします。

なお、入場券は7月30日（日曜日）まで販売し、残ったチケットのみを当日会場で販売する

ことにさせていただいております。残りわずかとなっておりますのでお早目にお買い求めください。また、夏巡業佐渡場所特製弁当の引換券も併せて販売しております。お茶付きで1個1,600円となりますが、こちらは7月30日で販売終了となりますのでよろしくお願いいたします。

今回の巡業のスケジュールでございますが、巡業前日の4日は関取10名が2名1組となり、5班に分かれて施設の慰問を行ってくれます。

巡業当日は10時30分から「人気力士とちびっこの稽古」で始まり、市内小学生40名が力士と交流いたします。11時から取組が開始され、13時半からは幕内・横綱土俵入り・幕内の取組を行い、15時打ち出しとなる予定でございます。

佐渡場所実行委員会では、プログラム終了後の15時から30分程度、夏巡業佐渡場所特別抽選会を行う予定です。また、会場前駐車場では飲食ブース等も出店いたしますので、こちらの方も楽しみいただければと思います。

また、会場となりますサンテラ佐渡スーパーアリーナ周辺の駐車場の台数に限りがございます。会場周辺が混雑しますと、力士の移動や緊急車両への影響が懸念されますので、皆様お乗り合せてご来場いただくか、佐渡市役所本庁または、佐和田行政サービスセンターからの無料送迎バスや公共交通機関をご利用いただければと思います。

なお、無料送迎バスにつきましては午前7時始発で、約20分～30分間隔で運行する予定があります。

巡業終了後には力士移動等のため、マイカーでお越しの方は駐車場から出る際に、一時お待ちいただくこともございますがその点につきましてもご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

5 2017 佐渡オープンウォータースイミングの開催について

今年で5回目となります「2017 佐渡オープンウォータースイミング」を8月6日（日曜日）、佐和田海水浴場を会場に開催いたします。

オープンウォータースイミングは、海、川、湖など、自然の水の中で行われる長距離の水泳競技で、2008年の北京オリンピックから夏季オリンピックの正式競技に採用されているものです。佐渡では5千メートル、2千メートル、千メートルの3種目で競われ、今大会には全国各地から過去最多の539人のエントリーをいただきました。

5千メートルの男女総合上位3名の方には、オープンウォータースイミング日本選手権の出場権が与えられる大会となっております。

大会には毎年ゲストをお招きしておりますが、今年はオリンピック競泳種目で北京・ロンドン・リオと3大会連続で、メダルを獲得した松田 文志^{まつだ たけし}さんをお迎えします。

松田さんには大会前日に、佐和田海水浴場にて開催される「ビーチクリーンイベント」、大会当日には表彰式のプレゼンターやトークショーも行っていただきます。

市民の皆様には、是非、会場の佐和田海水浴場にお越しいただき、大会を盛り上げていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

6 アース・セレブレーション2017まもなく開催！

文化も国籍も違うさまざまな人たちが、交わり、つながっていく、アース・セレブレーションが、8月18日（金曜日）～20日（日曜日）に開催されます。今年は30周年の記念Yearとなり、これまで以上に佐渡の地域と連携し、島全体を盛り上げるフェスティバルとして飛躍させたいと考えております。

今年の企画ポイントはアース・セレブレーションの核となる、小木地区でのメインイベントとして、新たに3夜連続の「ハーバーマーケットライブ」を開催するほか、各地区の各種団体と協働で町中に賑わいを生み出す企画、佐渡の自然・歴史・芸能・食を思いっきり体験できるプログラムを実施し、クルーズ船の着岸港としてのニーズの高まる小木港周辺の魅力醸成と活性化にも取り組めます。

世界遺産国内推薦を見据えて、相川地区での佐渡薪能や体験プログラムの充実も図りたいと考えております。

また、佐渡の玄関口、両津地区では「あいぽーと佐渡」を拠点にしましてアースコンシェルジュ機能の充実、イベント参加者のアクセス向上を図るため「両津～小木間」「相川～小木間」の快速バス、小木地区循環バスの運行を予定しています。

東京オリンピック・パラリンピック、世界遺産登録による、インバウンド旅行者の増加を見据えまして、英語メディアでの情報発信を拡充させるほか、外国人参加へのサービス向上のため、佐渡市地域限定特例通訳案内士、外国人留学生や学生ボランティアの関わりも促進していきたいと考えております。

30周年を迎え新しくなる「アースセレブレーション」佐渡をおもいきり満喫できる、多数のイベント盛りだくさんの3日間をお楽しみいただければと思います。

また、最終日のハーバーマーケットライブのステージにおきましては、重大発表も予定しておりますので楽しみにしててください。

7 2017 トキ野生復帰シンポジウム・田からもの（宝物）未来会議の開催について

今年は、トキ野生復帰事業・生物多様性事業開始から 10 年目の記念の年となることを受けまして、環境省との共催で「トキ野生復帰シンポジウム」を開催するとともに、トキ分散飼育地及び、生物多様性推進の自治体の子ども達を佐渡に招いての交流事業を行います。

『2017 トキ野生復帰シンポジウム』は、8 月 19 日（土曜日）13 時～17 時 30 分まで、金井コミュニティセンターにて開催いたします。

オープニングイベントでは鼓童による太鼓披露のあと、基調講演を、兵庫県 豊岡市長の なかがい むねはる 中貝 宗治 様、国際自然保護連合日本委員会 会長の わたなべ つなお 渡邊 綱男 様の 2 名に行っていただき、その後、ニュースキャスターで女優でもある おおもも みよこ 大桃 美代子 様の記念講演、田からものこども未来提言や、パネルディスカッションを行います。

『田からもの未来会議』についても、8 月 19 日（土曜日）9 時～17 時 30 分まで、トキ交流会館、トキの森公園、金井コミュニティセンターと場所を移動しながら開催いたします。

トキ分散飼育地・生物多様性推進自治体の、小学生・高校生合計約 50 名が参加していただき、各自自治体の取組紹介や生きもの調査、そして、「トキ野生復帰シンポジウム」内で未来への提言等をおこないます。

次の 10 年を、どのようにしていくかを、子ども達と一緒に考える契機としていただきたいと思います。

入場料も無料でございますので、多くの方の参加をお待ちしております。よろしくお願いいたします。

8 2017 佐渡国際トライアスロン大会の開催について

佐渡の活性化とスポーツ振興・観光振興を目的に、平成元年から開催しております佐渡国際トライアスロン大会も、今年で 29 回目を迎えることとなります。

今年も多くの皆様からエントリーして頂き、延べ 2,196 名が参加する予定です。

この他、前日の 9 月 2 日（土曜日）に開催されますジュニア大会にも、120 名が参加する予定になっております。

また、今年から、海外からの選手を呼び込むことにも着手しており、7 ヶ国 19 名の選手が参加する予定となっております。

9月3日（日曜日）の当日は、河原田小学校グラウンド前海岸からタイプ別に競技が始まり、Aタイプは午前6時、日本選手権は午前7時20分、Bタイプとリレータイプは午前7時30分にスイム競技からのスタートとなります。

スイム競技終了後は、佐和田海岸線の愛称を佐和田中学校の生徒たちから募集し、最近決定しました「佐渡うみかぜライン」を通過してバイク競技が始まります。

なお、今年からBタイプのバイクコースが変更になっており、佐渡高校下の交差点を過ぎてから、国道バイパスを走行するコースとなりました。

大会前々日の9月1日（金曜日）には、昨年好評をいただきました「島祭りパーティー」を今年もサンテラ佐渡スーパーアリーナで午後6時から開催いたします。

鼓童の出演もあり、佐渡の食材や地酒を味わいながら、参加選手と触れ合う場として、多くの市民の皆様からもご参加いただければと考えております。

なお、今年の「島祭りパーティー」でございますが選手を無料で招待いたします。選手以外の参加については、一般の方は2,000円、小・中・高校生は1,000円、幼児以下は無料となります。いずれも事前申込が必要でございますので、詳しくは佐渡市スポーツ協会（Tel67-7510）までお問い合わせください。

この佐渡トライアスロンは、Aタイプは国内最長距離で日本一過酷ともいわれており、長時間に渡って多くの市民ボランティアの参加や、ノーカーデーなど市民の皆様のご協力をいただきながら運営いたします。この場を借りまして改めて感謝すると共に、今年もご協力のほどよろしくお願いいたします。

9 佐渡鈍翁茶会 2017 の開催について

相川出身で近代日本を支えた代表的総合商社、旧三井物産の創設者益田 孝^{ますだたかし}は、茶人としても有名で鈍翁^{どんのう}と号して、「千利休以来の大茶人」と称されました。

平成30年は益田孝の生誕170周年にあたることから、その功績を称えるため、今年度から益田孝の父、益田鷹之助^{ますだたかのすけ}が務めていた佐渡奉行所跡におきまして、佐渡鈍翁茶会^{どんのう}を開催いたします。

今回は、9月23日（土曜日）、24日（日曜日）の2日間に渡って行われます。時間は、両日ともに午前9時30分から、最終受付が午後2時となります。

茶会の内容としましては、茶席3席の点心（弁当）付きおよび鈍翁ゆかりの茶道具等の展示を行います。

茶券の料金は、一般、5,000 円。中学生以下、1,000 円になります。また、中学生以下の茶席は、点心（弁当）なしの両日 1 席限定で、9 時 30 分からとなりますのでよろしくお願いいたします。

募集人数につきましては、一般が各日、150 名、中学生以下が各日、25 名となります。

お申込みは、佐渡市ホームページ内のお申込フォームで申し込んでいただくか、所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、佐渡博物館にお申込みください。なお、お申込みの期間は 8 月 7 日から 9 月 11 日までとなっております。

「佐渡鈍翁茶会 2017」に関するお問合せにつきましては、佐渡博物館の方までよろしくお願いいたします。

鈍翁の生誕の地である相川での茶会開催をきっかけに、皆さまにも郷土の偉人の一人である益田孝の人柄・功績に触れていただければと思いますので、多くの皆様の参加をお待ちしております。

事前質問

事前質問はありませんでした。

質疑応答

1) 平成 29 年度佐渡市職員採用試験について

なし

2) ワイドブルーあいかわの公募申込状況について

記者：

2 事業者から申し込みがあったとのことだが、どういった業種か？

市民福祉部長：

業種については 28 日が提案の締め切りということで、それが正式に出ておりませんので公表については控えさせていただきます。

記者：

再開後の利用者数は？

市民生活課長：

利用者数については再開前と同じような感じですか。

3) 佐渡クリーンアップ大作戦（第2弾）の実施について

なし

4) 大相撲夏巡業佐渡場所の開催について

記者：

報道用の駐車場は用意されるのか？

社会教育課長：

報道用の駐車場につきましてはこれから用意していきたいと考えております。ただ、非常に混むためこれから検討していきたいと考えております。

5) 2017 佐渡オープンウォータースイミングの開催について

なし

6) アース・セレブレーション2017まもなく開催！

記者：

英語メディアでの情報発信とは具体的にどのようなメディアを用いるのか？

観光振興課長：

インターネットを中心に考えております。

記者：

SNSとか？

観光振興課長：

SNSも活用しております。

記者：

ハーバーマーケットの最終日に重大発表があるとおっしゃいましたが、それは鼓童からの重大発表？

市長：

佐渡市としてですが、それは当日のお楽しみにとさせていただきます。

7) 2017 トキ野生復帰シンポジウム・田からもの（宝物）未来会議の開催について

なし

8) 2017 佐渡国際トライアスロン大会の開催について

なし

9) 佐渡鈍翁茶会 2017 の開催について

記者：

日本でも有名な茶人で佐渡出身の益田孝の名がつく茶会を佐渡で催すにあたって、どのようなお気持ちか？

市長：

佐渡出身でさまざまな分野で活躍されている方はこれまでも多々いらっしゃいます。その中で益田孝さんについても相川病院の裏手の方に元々記念碑も建てられています。ですが偉大な佐渡出身者であるにもかかわらず、益田さんにまつわるイベント等がこれまで何もなかったことを考えますと、今回鈍翁という引退後名乗り佐渡の世界で有名人となった方でありますので、そこを絡めましてイベントとさせていただくことは今後に向けても恒例化できればと考えております。

10) その他

記者：

世界遺産について、近々国内推薦候補が決まるかと思うのですが、佐渡市として当日に向けて市長はどのような気持ちで待っているのか？

市長：

まもなく発表となるのでこれからいろいろな推進運動ということの動きとしては、今は待つだけとなっております。この一年間、昨年の悔しい思い以来一年がかりで取組んできた推進運動につきましても、これまで以上に新潟県そして佐渡市、それに世界遺産にする会も地元佐渡、新潟の会、首都圏の会を含めてこの一年間かなり官民一体となって連動しての盛り上げ活動はしてこれたと思いますし、県の知事等々国会議員のみなさんも含めたさまざまな関係各所への働きかけ等々についても、かなりやれる範囲のことはやってきたというふうに思っております。

去年よりは手ごたえは私個人としても感じてる部分がございますので、この一年間やってきた部分が結果として出てくれると期待して、今は待つだけということだと思えます。

記者：

世界遺産に決まったとして、観光客もこれまで以上に増えると思えます。佐渡金銀山だけでなく、佐渡市としての受け入れはどうなっていくのか？

市長：

現状としても問題は抱えていると思っております。たとえば、公衆トイレの数の問題等も含めてまだまだ受け入れ態勢が整っていないのも事実でございますので、国内推薦の発表の中で佐渡が選ばれましたら最短で2年後の世界遺産登録へ向けて、その時点で佐渡へお越しいただくお客様たちへの受け入れ態勢の整備強化へ向けての部分。その一方で世界遺産本登録へ向けての諸々の維持保全に向かう部分。2つのチームをしっかりと構成してそれぞれの部分の対応をスピーディーにやっていくということを考えなければいけないというふうに思っております。

この2つのチームを速やかに構成したいと、今考えております。

記者：

受け入れる容量がかなり不足するのが予想されるが、それについての対策は？

市長：

一気に解決できる部分ではないのですが現状で言いますと、仮に佐渡の宿泊施設全てが2人1

部屋の計算でいきますと、だいたい3,200人前後のキャパしかございません。

ロングライドでも試させていただいた民泊の部分のどこまで拡充できるか等々含めて、早急にいろいろな考え方でいきたいと思います。また、新潟からの日帰りルートの中でどのように佐渡で楽しんでいただくかというような商品作りも含めてさまざまな視点から考えていかなければいけないと思っております。

~~~~~

記者：

今回の大雨で生活道路の寸断などあったが、今後の佐渡市の課題は？

市長：

今回に限らず、災害が発生すれば必ず100点満点で終わるということはないはずで、今回も課題は出ております。

昨日も夕刻から、今後今回の対策本部を含めた動きの中でさまざまな課題もはっきりしてきた部分もありますので一つ一つ課題の収集・今後へ向けてどうするかというミーティングを昨日の夕刻に早速やらせていただきました。それを踏まえて早急に今回出た反省点については次へ向けて、修正し直し例えば必要があれば防災マニュアル等の一部手直しをするなどして、次の万が一に備えたいと思っております。

記者：

大きな課題はなにか？

市長：

今後強化しなければならないものは、市民の皆様には随時災害状況、予報状況を含め極力幅広い範囲で、リアルタイムに近い状況で市民の皆様にお伝えするという部分について改善しなければならない部分が出てきています。

記者：

現在分かっている部分での被害総額などは？

市長：

農産物関係でまだ金銭的な部分も詰められていない状況のため、概要を大まかな被害金額など

を皆さんへお示しするにはもう数日いただくこととなります。

記者：

それだけおおきな被害であったということ？

市長：

まだ、調査しきれていない地域などもありますので、これから新たに被害が出てくるところもありますので、全てを把握したあとでないと総額の概算を出し切れていなのが現状です。極力一日も早く出さなければとは思っております。

記者：

佐和田や相川は小さな河川が多く、あっという間に氾濫し被害が出ることもあるかと思うが、その対策は川の対策はどう・・・

市長：

河川の部分については、佐和田や相川地区は細い河川が多いのでそこをいきなり解消することは難しいが、そこは県サイドを含め段階的な改善はしていきたいと思いますが、基本的には現状その中で被害を少なくする、早め早めの措置をとるということになりますので、避難情報にしても見逃しより空振りという前提で、市民の皆様にはなぜこの状況で避難をしなければという疑問が一部あったとしても、安全を第一に優先させていただくという情報配信をしていきたいと思っております。

記者：

避難個所を回ってみるとかなりの土嚢が積んであったが、今回はどれくらいの土嚢を使用したか？

建設部長：

建設で把握している部分については約 500～600 程度使っております。そのほかに、消防サイドでも使っているのでは、おそらく 1,000 近い数を使っているかと思っております。

~~~~~